



【第36回通常総会の開催について】

2020年度の業務は3月31日を以って終了します。本来 4月に「第36回通常総会」を開催するところですが、本年はコロナ禍が続いており密室での集会を回避せざるを得ないことから**書面による報告・決議**に変更致します。

(書面での報告・決議事項)

- 報告事項①2020年度事業報告 ②2020年度決算報告
 決議事項①2020年度剰余金処分案 ②2021年度事業計画案 ③2021年度会計予算案
 ④2021年度役員選任

3月中頃、各班長より議案書を配布致します。

内容をご確認いただき、**ご記名の上 3月28日(日)までに**班長へお渡しください。
班長は4月1日(木)までに事務局へお届けください。
 議決権行使結果や決算などは、後日、書面にて回覧致します。

鶴見川クリーンセンター (ゼルビア練習場)

「桜並木散策の会」開催中止のお知らせ

開催に向けてゼルビアと協議を進めて参りましたが、未だ「新型コロナウイルス」の収束が見えない中、大勢の方々の来場が見込まれ、住民の皆様への感染リスクを避けることを第一として開催を見送ることと致しました。

開催を楽しみにされていた皆様には大変申し訳ありませんが、「新型コロナウイルス」感染防止対応としての「開催中止」をご理解頂きますようお願い致します。

【お花見会】開催中止のお知らせ

緑寿会主催、緑山子ども会共催で開催予定のお花見会はコロナ禍の中、企画・準備等が出来ない状況に加え、大勢の方が集まる事は感染防止の上でも好ましくないと判断、大変残念では有りますが、本年も開催中止とさせて頂きます事をご理解、ご了承下さいますようお願い致します。

(緑寿会)

2月6日「緑山リサイクル広場」開催報告

今年の「緑山リサイクル広場」はコロナ禍のため例年と異なり「どんと焼き(お焚き上げ)」の1か月後、集会所前、「リユース」無しで簡素化、等 異例の開催となりましたが、受付人数は85名と盛況でした。皆様のご協力に感謝申し上げます。来年はさらに皆様のご期待にお応えできますよう年2回の開催を検討したいと思っています。引き続きご支援を宜しくお願い致します。

リサイクルの集計結果は以下の通りです(単位 Kg)

陶磁器	紙容器	洗剤の計量スプーン	ペットボトルの蓋	パン袋の留め具	家庭金物	ビデオテープ	廃食用油(Kg)	使用済小型家電
197	1	1	35	1	17	56	43	8

【3、4月の予定】

☆班長会

3月7日(日)は中止します。

4月4日(日)(地区別)班長会 9:30~14:00

☆クリーンデー

3月7日(日)8:45~9:15

☆通常総会

4月18日総会 中止します。

☆防犯パトロール

現在は中止しています。

☆じゅんばん・まちかど防災訓練

今期中は実施いたしません。

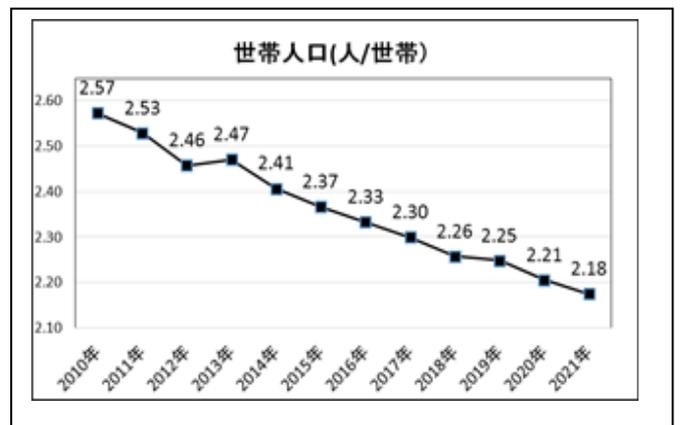
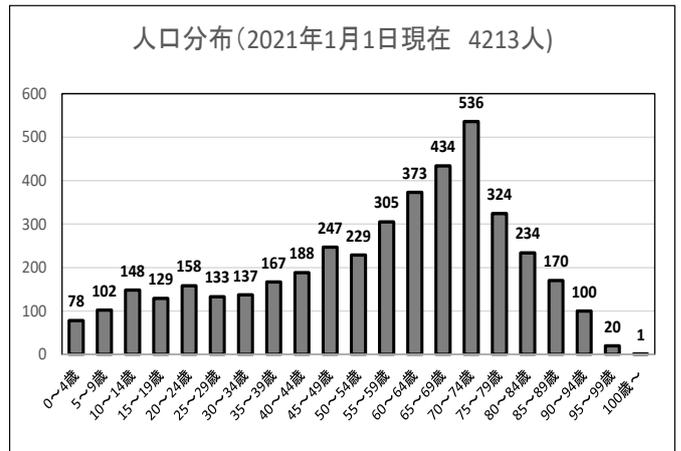
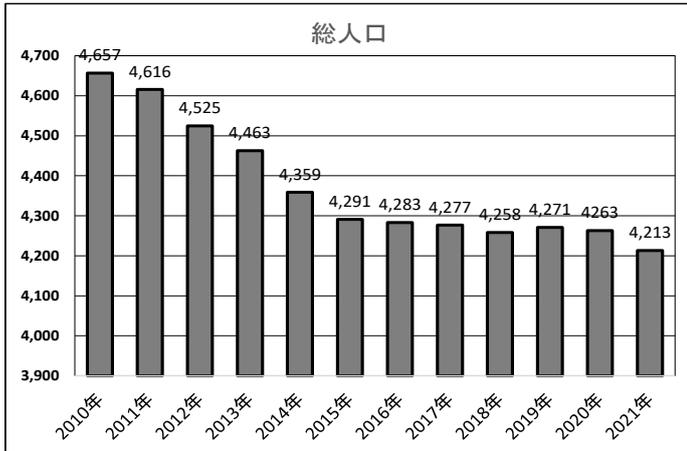
☆お花見会 中止します。

☆桜並木散策の会 中止します。



わが街の人口動態

毎年1月1日付けの三輪緑山1丁目～3丁目の人口を比較してその変化を追っています。2021年分が発表になりましたので、わが街分を整理しました。



2020年と比較すると、総人口は50名減少しました。もう新しい住居地の増加はなく、再び減少傾向になるものと思われます。高齢者(65歳以上)の割合も約2%アップし、平均年齢は0.6歳高くなりました。

5歳刻みで見ると、多い順から「70-74歳」・「65-69歳」・「60-64歳」になり、団塊の世代とその前(まだ現役世代)が3本柱になっています。転出世帯数と転入世帯数はほぼ均衡していますが、一世帯当たりの人数は一本調子で減少しており、高齢化・少子化の象徴的現象を表しております。

	(a)2020年	(b)2021年	差異(b-a)
人口	4,263	4,213	▲50人
65歳以上	1,757	1,819	+62人
(高齢者比率)	41.21%	43.17%	1.96%
平均年齢	54.5	55.1	+0.6歳
世帯数	1,933	1,937	+4世帯
世帯人数	2.21	2.18	▲0.03人

カシワギ通信

これまでは「どんと焼き」と併催でなかなか目が届かなかった「リサイクル広場」、新型コロナウイルスの影響で2月6日に集会所前で別途の開催をしました。約90名の方が来られました。

我々の身の回りのものは、家庭ゴミとして黄色や緑色の袋に入れると目の届かないところで処理されます。特に不燃物はリサイクル文化センターで手選別により金属回収などしますが、できなかったものは焼却炉で焼却灰になりエコセメントに使われます。

町田市は分別回収が遅れている自治体ですが、我々が分別してから出すと、そのままの素材として利用できるかエネルギーを使う焼却炉を通さなくて良いとか、地球に優しい「再資源化」となります。そのためには、容易に出すことが出来るようにすること(近場、頻度など)が必要でしょう。真光寺自治会では毎日曜日に回収をしています。その他、市内11か所で毎月1回の回収を行っています。我々の所も、年1回と言わず、もう少し「リサイクル広場」の開催回数を増やしてもよいのかな～と思いました。